

平成26年 6月19日  
消 防 庁津波・大規模風水害対策車両に装備されている  
「水陸両用バギー操作訓練」の実施・公開

消防庁では、東日本大震災での教訓を踏まえ、津波や大規模風水害による冠水地域において、走破性の高い水陸両用バギーや救助資機材を積載した「津波・大規模風水害対策車両」を配備しているところです。

水陸両用バギーは、機動的な人命救助が期待できることから、梅雨期及び台風時期を迎えるにあたり、緊急消防援助隊の強化に向けた取組の一環として、配備先消防機関の隊員を対象とした「水陸両用バギー操作訓練」を実施します。

また、6月25日（水）を、報道関係者の皆様への公開日とさせていただきますので、あわせてお知らせいたします。

## 1 訓練の概要

## (1) 訓練日

- ① 平成26年6月23日（月）10時00分～17時00分
- ② 平成26年6月25日（水）10時00分～17時00分
- ③ 平成26年6月27日（金）10時00分～17時00分

## (2) 場所

東京都調布市深大寺東町4-35-3

「消防庁 消防大学校 消防研究センター」

## (3) 参加機関・人員数

車両配備先13消防機関40名程度

## (4) 訓練内容

## ① 講義

安全管理、車両諸元、使用上の留意事項等

## ② 実技訓練

急制動、スラローム、斜面上昇・降下、不整地走行、水上走行等



## 2 報道機関への公開

## (1) 公開日

平成26年6月25日（水）14時00分～16時00分

(2) 場所

1 (2) と同じ。

(正門守衛室に会場案内図を用意しております。)

(3) 取材にあたっての留意事項

- ① 大規模な災害が発生し、又は発生するおそれが生じた場合は予告なく中止することがあります。
- ② 駐車場には限りがありますので、ご注意ください。
- ③ 会場内では、係員の指示に従うようお願いします。



3 水陸両用バギーの概要

全長：3,020mm、全幅：1,525mm、全高：1,900mm、乗車定員：陸上6名・水上4名、重量750kg

4 配備先（平成26年6月1日現在）

都道府県	配備先	都道府県	配備先
北海道	苫小牧市消防本部	岩手県	北上地区消防組合消防本部
茨城県	日立市消防本部	神奈川県	平塚市消防本部
新潟県	新潟市消防局	富山県	富山県東部消防組合消防本部
愛知県	海部南部消防組合消防本部	大阪府	大阪市消防局
兵庫県	神戸市消防局	和歌山県	和歌山市消防局
島根県	江津邑智消防組合消防本部	岡山県	岡山市消防局
徳島県	徳島市消防局	熊本県	八代広域行政事務組合消防本部
沖縄県	那覇市消防局	合計	15 消防機関

【参考】

「津波・大規模風水害対策車両」は、水陸両用バギーの他に、下記のとおり冠水地域での効果的な救助活動を目的とした資機材も積載しています。



津波・大規模風水害対策車両

水陸両用バギー



ゴムボート



FRPボート



スローバック



トランシーバー



フローティング担架



ライフジャケット



ドライスーツ



胴付長靴

【連絡先】

消防庁 広域応援室

島田、鈴木、二村

TEL：03-5253-7527

FAX：03-5253-7537